

教育機器研究

1 コンピュータ環境（2000.1.24 コンピュータ導入時）

職員室	PC室	全教室	ネットワーク
職員用タワー 2台 教材作成用 1台 レーザープリンター 1台 カラーレーザー 1台 インクジェット プリンター 2台 スキャナー 1台 教師用 デジタルカメラ 1台 10base100base 混在 HUB 3台 ルーター 1台 個人所有ノート 9台	児童用ノート 20台 サーバー 1台 教師用 1台 インクジェット プリンター 10台 スキャナー 1台 児童用 デジタルカメラ 8台 スキャナー 1台 プロジェクター 1台 スクリーン 1基 100base HUB 2台	各教室・特別室ネット ワーク 100base HUB 各教室に 1台 タワー 3台(再利用)	windows NT Windows 9 8 ISDN回線 ダイヤルアップイ ンターネット接続 各教室・特別室 100base

2 ハードウェア・ソフトウェアの整備・管理

ハードウェアの整備・管理にあたっては、どの教室からもインターネットが使えるように、ネットワークを構築することが重要であると考えた。

平成 11 年度	コンピュータ導入後 (平成 12 年 1 月 24 日導入)
<ul style="list-style-type: none"> ・ハードウェアの整備 ・職員室内のネットワーク整備 ・校内ネットワークの整備 ・コンピュータ導入のための原案作成 ソフトウェアの整備 ・ソフトウェアの選定 (茨城県教育用ソフトウェアライブラ リセンターの利用, 体験版の利用) ホームページの作成・管理・更新 ・リンク集の充実等 	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェアの管理 ・マウスのクリーニング ・プリンタのインク・トナー交換 ・プロジェクターのランプ交換 ・コンピュータの修理依頼 ・ネットワークの管理・修復・整備 ソフトウェアの管理 ・ソフトウェアの選定 ・インストール 校内イントラネットの構築

3 職員研修

週 2 回の研修日を設けて研修を行った。月曜日には、教員の技術の向上を目指して、全体研修を行った。木曜日には、各専門部ごとの研究内容に応じた研修を行った。

平成 11 年度	コンピュータ導入後 (平成 12 年 1 月 24 日導入)
<ul style="list-style-type: none"> 発表会への参加, 報告会の実施 研修講座への参加 ・研修センター(ネットワーク講座等) インターネットの研修 ・ホームページ作成 ・検索 学年通信作成 ・画像の貼り付け等 	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェアの研修 ・なるほどル-ム(PC室)の使い方 ・デジタルカメラの使い方 ・プロジェクターの使い方 ・プリンターの使い方 ・スキャナーの使い方 ソフトウェアの研修 ・インストラクター派遣による研修

4 コンピュータリテラシー目標作成

児童の情報教育を推進するために有効な手段であるコンピュータ等の情報機器の活用方法を高めるためには、段階的に技能を修得することが大切であると考え、コンピュータの導入にあたってコンピュータリテラシー目標を作成した。作成にあたっては、各学年における教科・領域との関連等を踏まえた。そして、各学年共通理解のもとに、その活用を図っている。

学年ブロックにおける育てたい力		情報機器に慣れ，表現したい物を集めることができる。		情報機器を調べ学習に生かすことができる。		情報機器を使って，伝えたい情報を発信することができる。	
分類	ソフト名	1年	2年	3年	4年	5年	6年
調べの 習道 習具	ブラウザソフト			----->	—————>		
	百科事典ソフト 等				----->	—————>	
表現 の 道具	お絵かき ワープロ プレゼン	—————>	—————>	----->	----->	—————>	—————>
	コンテンツ作成 ソフト	----->	----->	—————>	—————>		
	音楽ソフト 等	----->	—————>	—————>	—————>		
交流 の 道具	E - メール 校内 校外		----->	----->	----->	—————>	—————>
	ブラウザソフト 校内 校外		----->	—————>	----->	—————>	—————>
学 習の 支道 援具	CAIソフト	—————>	—————>	—————>	—————>		
	天体シュミレーションソフト 等					—————>	—————>
コ ン周 ピ辺 ュ機 器 タ繰 ・作 能 力	マウス操作	—————>	—————>	—————>	—————>		
	クリックパッド 入力	----->	—————>	—————>	—————>		
	ローマ字入力					—————>	—————>
	ファイル入出力	----->	—————>	—————>	—————>		
	印刷	----->	—————>	—————>	—————>		
	音声入力			----->	----->	—————>	—————>
	デジタルカメラ	----->	—————>	—————>	—————>		
	デジタルビデオ					----->	—————>
スキャナ					----->	—————>	

線の見方 ----- 特に指導しないが，指導者の必要に応じて行ってもよい。

————— その学年で指導する。